

# きょうたなべ のうぎょう委員会だよ!

2015.3 発行  
春号  
会  
報 第69号 員  
アイデア委



ちゃんと管理してますか?

## 農地 STOP! 耕作放棄 地 パトロール

12月18日、農業委員で構成する農地部会は農地パトロールを行いました。年に一度行う同パトロールでは、「農地が目的どおりに転用されているか」「所有者が変わった後もちゃんと耕作できているか」「新たな耕作放棄地はないか」などの視点から、市内の農地を判定してまいります。

農地が荒れてしまうと、周辺環境に多大な影響を及ぼします。パトロールの結果、改善が必要な農地の権利者には、個別で指導を行い改善を求めます。



- 2p 儲かる農業を目指して視察研修
- 3p レモンサポーター募集中  
プレゼントクイズ  
全国農業新聞を購読しませんか  
農地の貸し借り状況をお知らせ
- 4p 「村」草内地区  
米粉レシピ①  
編集後記



京田辺市  
産業祭  
活動報告

くわしくは2ページで





女性委員の手で  
つぎたておもちが完成

抹茶をふんだんに  
使ったおもちを  
がんばってついでいます！  
(中川陽司委員)



# 産業祭で活動PR！ 女性の方も「農」に関心を

平成26年11月16日、朝の気温は5度、天気は快晴。

農業委員会は、委員会活動の報告や米の消費拡大をPRするため、市役所周辺で開かれた京田辺市産業祭にブース出店しました。

農業委員会のブースでは、PR活動の一環として農産物の加工品を用意。前日につくったお餅を主力商品に、京田辺産の材料をふんだんに使った米粉・米粉パン・抹茶ういろう・みたらし焼き餅を販売しました。また、お餅を買ってくれた人に配ったつぎたて抹茶餅(写真)

は特に好評で、行列が途切れませんでした。

今回、産業祭で実感したことです。米粉はまだみなさんに馴染みがないようです。

より身近に感じていただけるように、今号から調理レシピを紹介します(4ページに掲載)。特に女性の方にもレシピを活用し、農産物の加工に関心をもっていたきたい。

今後、儲かる農業を目指して活動する私たち農業委員会の活動に、ご支援・ご協力をお願いします。  
(香村侃彦委員)

# 視察研修

儲かる農業を目指して

# 鳥取県に学ぶ 農業経営

ブランド梨を育てるのは  
生産者の努力と心意気

農業委員会のキャッチフレーズである「儲かる農業」を実現するため、毎年様々な地域へ視察研修に行っています。

今回は、日本でも有数の果樹王国である鳥取県の園芸試験場と梨選果場を訪問し、栽培方法やPR方法を学びました。

同県のオリジナルブランド梨である「新甘泉(しんかんせん)」、「なつひめ」は、生産技術や味もさることながら、首都圏でもメディアキャンペーンを行い、知名度アップに注力。「高くても売れる商品」を作っていました。また、収穫した梨を選別する選果場では、施設の説明を受けながら見学。その経営規模の大きさに脱帽しました。研修で得たものは多々ありましたが、なにより、地域の生産者の

心意気を強く感じました。鳥取県では次世代に継承できる魅力ある産地づくりや温暖化に向けた対策など、県や先人たちが切り開いた知恵と工夫で地域にあったものづくりが行われていました。

我々もこの研修を終え、環境や地域に合ったものづくりが大切であると思ひ知らされました。本市においても、次世代のために荒廃農地の解消や里山を活気づかせる柑橘類づくりにも挑戦していきたいと思ひます。



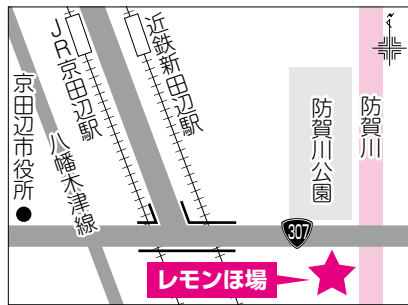
鳥取の園芸試験場で  
栽培方法の説明をうける農業委員。



# 寒冷紗と樹木チップで冬支度はバッチリ!

今年の1月は、気温が氷点下になり霜がおりる厳しい季節でした。農業委員とサポーターは、レモンの苗木が寒さに負けないよう、一本一本に寒冷紗をかぶせ(=写真)、根元周りには木くずを発酵させた樹木チップを敷き詰めました。

ぜひ、みなさんも一緒に京田辺市の未来を支えるレモンを育ててみませんか。



## サポーターを募集しています

●レモンサポーター(登録制)要件● 随時受け付けています!

- 【ほ場場所】 興戸十曾地内 (防賀川公園南側の畑)
- 【対象】 市内に在住し、メールアドレスを所有する人
- 【内容】
  - ・日常、散歩などでレモン苗の様子を確認。
  - ・草むしりなどの軽作業を手伝ってください。
  - ・将来、レモンの加工・販売についての企画・立案への参画。
- 【報酬】 無償
- 【申込方法】 「レモンサポーター募集」・氏名(ふりがな)・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレスを書いて、持参・郵送・電話・FAX・電子メールで申し込んでください。  
※ほ場管理日などの通知は電子メールで行います。
- 【問合せ先】 農業委員会事務局 (☎0774-64-1368・FAX0774-64-1359)

## プレゼントクイズ

米粉をつかった  
かた焼きそば



3パックを  
5名様に

クイズ

今号の4ページ目で、女性委員が紹介するレシピは?

答え ○粉蒸しケーキ

## 「農」の一週間をわかりやすく解説

全国農業新聞は、毎週農業に関する最新情報を発信しています。農業全般の情報はもちろん、地域の明るい話題や独自のイベントなども紹介。非農家の人やご家族も楽しめる記事を充実させています。



週1回

- 毎週金曜日発行
- B3版8~10ページ
- 月額700円 (送料、消費税込)
- 購読のお申し込みは、農業委員会事務局へ (☎0774-64-1368)
- 発行所 全国農業会議所

電子版もあります

全国農業新聞 検索

## 農地の貸し借りの状況をお知らせ

95%は無償の契約です。



京田辺市にある農地の貸し借り状況をお知らせします。なお、賃貸借の契約を結ぶときの賃借料は、農業委員会などが定めるものではなく、貸し手と

借り手の話し合いで決めます。農地の貸し借りについてのご相談は、農業委員または事務局まで問い合わせてください。

昨年の農地の貸し借りは989筆ありました。全体の内、約95%が使用貸借(無償)の契約です。

※農地法第52条の規定に基づいた、農地法および農業経営基盤強化法による貸借の状況





## 草内地区



草内地区農業委員  
奥西 和子 委員

# 歴史の深い 京田辺市の東玄関口

草内地区は、京都盆地の南山城地方のほぼ中央部に位置し、市の東玄関口にあたります。木津川を隔てた青谷や城陽を水路でつないでいた「草内（くさじ）の渡し」として有名で、交通の要路として栄えました。

昭和初期の集落は約1200世帯。そのうち70世帯ほどが茶業に携わるお茶どころであったそうです。現在は、約6千600人（約2千700世帯）が生活しています。地区内では40歳台前半の働き盛りの人たちが最も多く、なんと5年前と比べると80人ほど増えているんです。

草内地区には、たくさん地名（小字）があります。その中には、おもしろい由来が伝えられているものもあり、その一部を紹介します。たとえば、住宅の多いエリアに「鐘鉦割

（はんしょうわり）」という小字があります。木津川大洪水の時、草内村（当時）の役人は、村人に危険を知らせるために半鐘を割れるほど叩いた、というエピソード。農地の多いエリアでは「馬田」。画家が板の戸袋に描いた馬の絵を村人が褒め称えると、そこから馬が飛び出して駆けていったところからつけられたとか。また「行合田（ゆきあいだ）」は農耕用の牛と馬がいつもこの辺りで行き合っていたから、だとか。普段聞き慣れている町名も、由来を探るとおもしろいかも知れません。

今回、草内地区を紹介するために、草内昨岡（くいおか）神社奉賛会が結成20年と平成25年の解散を機に発行された地域誌「昨岡の森に集いて」を参考にさせていただきました。ありがとうございます。

## 「昨岡の森に集いて」

郷土の文化・文化財をたたえ奉賛の事業を行っていた草内昨岡神社奉賛会が昨岡神社に捧げた地域誌。同会20年間の活動史や明治時代以降の草内村を綴った幻の地方誌「草内誌」を掲載している。



昨岡神社



## 第1回 使おう! 食べよう! 米粉レシピ

### 材料

さつまいも 100g  
レーズン 20g

米粉 100g  
ベーキングパウダー 小さじ2  
砂糖 50g  
水 150g

### 作り方

- ①さつまいもは皮をむいて1センチ角に切り水にさらす
- ②ボウルで★を混ぜ合わせた後、さつまいもとレーズンを入れる
- ③牛乳パックなどの容器にクッキングシートを敷き②を流し込む
- ④③を蒸し器で20分蒸したらできあがり



## さつまいもとレーズンのもちり米粉蒸しケーキ

今回のレシピは、おもちのような食感がやみつきになるおやつです。入れる材料でさまざまな味が楽しめます。作った方は感想を聞かせてくださいね。（森田典子委員）

## 編集後記

農業委員 中本 数子

1月14日、レモンプロジェクトのほ場管理に参加しました。レモン達は夏と比べ随分成長し、私の背丈をはるかに越えている木もあります。世話をすると愛着心が湧きます。実を付けた様子を想像して、京田辺市の新しい特産品になる加工品は何か良いかなと今から胸を膨らませております。皆様方もサポートに登録してもらえると有り難く思います。